



# 第二ぎんなん便り

社会福祉法人  
熊本市手をつなぐ育成会  
第二ぎんなん作業所  
平成30年10月30日  
第389号



## 【竹採り】

施設長 井芹靖成

行政機関における障がい者雇用の水増しや法定雇用率未達成の報道が話題になっています。ある食品スーパーでは、多くの障がい者を雇用されています。法定雇用率を意識されていることかも知れませんが、とても丁寧に支援をしておられます。店頭で「当店では障がいのある方を雇用しています。接客等慣れるまで時間がかかりますがしばらくお待ちください。」とのコメントがありました。「えっ」と初め思いましたが、きっとそのコメントでお客さんも障がい者のことへの理解を持ち接していただけなのではと思いました。学校での進路指導担当の頃、そのスーパーに生徒の実習を依頼しました。実習の様子を見に行くと商品の前出しの仕事をしていて、テキパキとした仕事ぶりではありませんでしたが、品出しをした後の棚がとても整然としていて、仕事が見えました。そのことを店長さんもきちんと認めていただけ、こちらとても嬉しく思いました。結局就職につながりました。障がい者は仕事ができないのではなく、できることを用意し、その仕事をまわりが認めていければ、障がい者の活躍の場は無限にあるのではないかと思います。

作業所の竹製品は品質が高く、いろいろな賞をいただいています。それは竹採りから始まる手作りにこだわっているからだと思います。昨日も合志市にある竹山に竹採りにでかけました。約1時間ほどかかる場所です。道路から一段上がった竹山に入り竹を選んで伐採していきました。枝落としの仕事、落とした枝葉を片付ける仕事、切りそろえた孟宗竹を運ぶ仕事等に分かれて取り組みました。3メートル長さの孟宗竹約15本ほどを作業所に持ち帰りました。これから作業で手作りの箸やバターナイフ等を作っていきます。



バターナイフ 孟宗竹の切り出し

## 【パイロットウォーク】

10月7日(日)に熊本パイロットクラブさん主催で、パイロットウォークが開催されました。作業所からも利用者さん、職員の3名が参加させていただきました。パイロットクラブは米国で1921年に創立された働く女性による国際民間ボランティアで、熊本パイロットクラブさんは1984年に誕生したそうです。奉仕活動のメインテーマを「脳関連障害を持つ方々の支援」として取り組まれておられます。ぎんなん作業所も日頃からおつき合いいただいています。毎年1月には作業所に来て



いただき鏡開きをしていただいたりしています。今回のウォークは動植物園を出発し江津湖広木公園までウォーキング、そして、広木公園でいろいろなゲームをして楽しく過ごさせていただきました。ありがとうございました。



ウォーキング



ゲーム



### 【熊福連仲間の交流会】

10月17日(水)に熊本県福祉作業所連絡協議会主催の「仲間の交流会」が松橋にある「希望の里サンアビリティーズ」で行われました。今年「秋の大運動会」をテーマに行われました。開会式後くまモンが登場し、くまモン体操で体をほぐした後は玉入れ、綱引き、リレー、ダンスなどで楽しみました。学校卒業後はなかなか運動会に参加する機会が少ない利用者さんですが、久々の運動会に大きな声で応援したり、力いっぱい綱引きをしたり、大きな振りでダンスを踊られたりと体を一杯動かされていました。帰りのバスの中でも運動会の楽しさを残して、寝る人もなく賑やかに帰ってきました。



楽しくダンス



カー杯綱引き

### 【家族会バーベキュー会食】

10月26日(金)に、家族会の皆さま方によりバーベキュー昼食会をしていただきました。当日は早朝より準備をしていただき、バーベキューやカレーライス、ベーコン、デザートフルーツ牛乳寒等の豊富なメニューでボリュームも満点、もちろん味も美味でした。利用者の皆さんもずいぶん前からとても楽しみにしておられ、当日は午前中に町内清掃をされ、お腹を減らした後、作業所多目的室でおごちそうになりました。皆さん、あまりのおいしさにおかわりをされていました。



バーベキュー



当日のメニュー

### 【堆肥撒き】

運動公園近くにある作業所の農場では野菜を栽培しています。ただ、収穫する(畑を使う)たびに畑の土が硬くなりやせていました。そこで畑の土壌改良のために堆肥を入れることにしました。軽トラック1台分の堆肥を旭志の畜産事業所から運び、利用者の方と畑一面に散布しました。これからニンニク、じゃがいも、タマネギの植え付けをしますが、来年は大きく育ったたくさんの野菜が獲れるのではないかと期待しています。



一輪車で運搬



散布

